

みなさん、こんにちは。

前日までの雨が止み、しっかりと晴れ渡りました。みなさん、「母の日」はいかがでしたか？

### 1.06 郷土作家シリーズ「北村李軒展」～南画にかけた歩みと交流～

5月13日(土)、例年開催している郷土作家シリーズが始まりました。今回の北村李軒さん(1881～1961)は高松に生まれ、その後明石在住の南画家、故細谷立齋さんに師事しました。南画は中国山水画の一流派で南宋画とも呼ばれます。鋭い輪郭線が特徴の北宋画に比べ、南画はやわらかな描線が特徴です。



一階特別展示室



会場には李軒さんの作品のほか、師であった細谷立齋さんの作品と茶の湯を通じて親交のあった陶芸家三浦竹軒さんなどの作品も合わせて紹介します。明石に生き、文人として風雅を愛でた李軒さんの歩みと幅広い交流の足跡をご観覧ください。

#### 講演会のお知らせ

#### 日本の南画の流れ

#### 与謝蕪村・池大雅から北村李軒へ

日時：5月21日(日)14:00～15:30

講師：木村重圭氏(甲南女子大学教授)

定員：100名

申し込み：電話予約受付中

要博物館観覧料

No.114 で木村重圭氏の大学名が甲南大学となっていました。甲南女子大学の誤りでした。申し訳ありません。

### 2. ユース昆虫研究室2006の2回目

5月14日(日)、No.113でお伝えした「ユース昆虫研究室2006」の2回目が明石公園で行われました。この日は中学生10人が参加し、桜掘り周辺で観察と採集に取り組みました。前回の4月に比べ格段に昆虫の数と種類が増えており、クロスジギンヤンマ、モンキアゲハ、クロアゲハなども見つけられました。採集した昆虫たちは、博物館で慎重に展翅していきました。ひとりひとり集中して展翅に取り組む顔には、自信に満ちた表情が見受けられ、お互いの標本を見比べてアドバイスし、評価しあう姿もあちらこちらで見られました。



うーむ、これはホタルカミキリだ。



クロスジギンヤンマ(オス)



ものすごい集中力です。

次回は6月11日(日)、今回よりもさらに昆虫たちの動きが活発になっているでしょう。

今年度の明石昆虫探検隊の活動は5月27日(土)から始まります。